

高等学校 令和8年度 (2学年用) 教科

科目 機械工作 1

教科: 機械工作

科目: 機械工作 1

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組 ~ 組

教科担当者: (1 組: 庄司 (組:) (組:) (組:) (組:) (組:))

使用教科書: ()

教科 機械工作

の目標:

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目 機械工作 1

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・機械工作に関する学習を通して基礎的な知識と技術を理解し、工業の発展と調和のとれたありかたや現代社会における工業の意義や役割を理解している。また、その成果として、ものづくりでのいろいろな場面で問題解決を試みることができるように相互に関連させて理解している。	・機械工作に関する諸問題の解決をめざして自ら思考を深め、基礎的基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。また、その成果を適切に表現することができる。	・身近な製品に関心をはらうなどして、機械工作に関する基礎的な知識と技術に関心を持ち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに実際に活用しようとする創造的実践的な態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元: 工業計測と測定用機器 【知識及び技能】 測定と計測について理解する。 様々な測定法と特性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な測定法や誤差についての知識や違いを判断できる。 【学びに向かう力、人間性等】 工学的意義や物体に与える力に関心を持ち、意欲的に取り組む	・指導事項 測定と計測について 測定の種類について 誤差について 様々な測定機についてとその特性について 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 測定の定義 用語 誤差が理解出来ている 【思考・判断・表現】 定期考査 測定の定義 用語 誤差、誤差の種類が説明出来る 【主体的に学習に取り組む態度】 定期考査 授業態度 測定に興味・関心を持ち、学習に対して意欲的で授業への参加態度が真摯であること		○	○	8
	定期考査			○	○	1	
	B 単元: 表面性状の測定 【知識及び技能】 工作表面の基礎知識を身につける 【思考力、判断力、表現力等】 工作物の表面がどのようになっているかを想像できる。また言葉で表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 機械加工によってできた製品の表面がどのようになるかを探索して理解しようとしている	・指導事項 表面性状の測定方法 表面性状の表し方 測定器具について 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 定期考査 表面性状を理解している。測定器についてを理解できている。専門用語の意味が理解できている 【思考・判断・表現】 表面性状を専門用語を用いて説明ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 表面性状と表面仕上げにの関係を、理解しようとして努力している。		○	○	8
C 単元: 質量と力の測定 【知識及び技能】 質量と重さの測定についての基礎知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 質量、力の大きさを理解できている。言葉で表現し、説明ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 質量の大きさ 単位を理解しようとしている。	・指導事項 質量の測定 測定機器について ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 質量と重さの単位や専門用語と基礎知識を理解し身に付けている 【思考・判断・表現】 質量と重さの測定法を説明する力を身に付けている 【主体的に学習に取り組む態度】 質量の大きさ 測定機器、測定法を理解しようとして努力している		○	○	8	
定期考査			○	○	1		
2 学 期	D 単元: 機械材料 【知識及び技能】 機械材料の種類、特性、使用法などの基礎知識を理解できている。 【思考力、判断力、表現力等】 金属材料 非鉄金属等工業材料の種類特性を判別することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 機械材料と生活の関わりや材料の特性を、理解しようとしている。	・指導事項 機械材料に求められる性質 材料の強さの求め方 単位について ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 機械材料の種類、性質、測定法を理解している。 【思考・判断・表現】 機械材料の種類、性質、測定法、機械的性質を説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 機械材料の種類、特性、測定の仕方、等基礎知識を理解しようとして真摯に取り組んでいる。		○	○	8
	定期考査			○	○	1	
	E 単元: 金属の結晶と加工法 【知識及び技能】 金属の結晶の種類と特性を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 金属の結晶の種類と特性を説明し結晶構造を読み取ることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 金属の結晶に関心をもち特性についても理解しようとしている	・指導事項 金属の結晶と加工性 ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 金属の結晶の種類と特性を理解している。名称を理解できている。 【思考・判断・表現】 金属の結晶の種類を判別し特性を説明できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 金属の結晶に関心をもち、名称を覚え、特性についても理解しようとして努力している		○	○	8
F 単元: 合金の状態変化と結晶構造 【知識及び技能】 合金の状態変化を理解し、状態図を読み取ると指揮を身につけている。	・指導事項 合金の特性、全率固溶型状態図の読み方 ・教材 教科書、自作プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 金の状態変化を理解し、状態図を読み取ると指揮を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 合金の状態図を読み取り、説明をすることができる。		○	○	6	

